

Smile

その笑顔、ひとりひとりが宝物。

2025年 4 月号

vol.708

P2

第53回組合員代表者集会開催

P3

「55年目の発掘と褒賞 ～第2期～」候補者募集

P8

地域営農センター紹介

P9

優遇プログラムについて



INDEX

04・05.....安曇野豊穰営農メモ

06・07.....ほっとレポート

10・11.....すまいる情報チャンネル

12.....あつまるつながるみんなのあした

13.....あしたへのあんしん

14・15.....うれし楽し交流広場

※表紙写真 JAあづみフォトコンテスト2024 安曇野季節賞 春賞「春日和」

第53回組合員代表者集会開催

未来を見据え事業・組織活動展開



あいさつを述べる宮澤清組合長

当JAは27日安曇野スイス村サンモリッツで第53回組合員代表者集会を開きました。総代や農家組合、生産部会の代表者ら約470人が出席。令和6年度事業を振り返るとともに、「JAあづみ長期構想・2025―2027 3力年計画」や「令和7年度事業の実行方策について」の2議案を審議、賛成多数で可決されました。

宮澤清組合長は冒頭のあいさつで「厳しい情勢が続いているが、未来志向で取り組むことで必ず道は拓けると信じている。お互いに助け合い、支え合う地域共生社会が持続されていく、令和7年度はそんな未来に向けたスタートとしたい」と力を込めました。

JAあづみ長期構想は「自然の潤いと人の営みが奏でる未来『安曇野』をメインテーマに掲げ、10年後（2030年）のめざす姿の実現に向けた2期目の3力年計画となります。農業・組織・経営基盤づくりに向け一層の改善を図り、次のステージへ進むとしました。直近3年間の具体策を示した「2025―2027 3力年計画」は①人と農地を守る持続可能な農業への挑戦②「食」と「農」で広げ

るJA仲間づくり③農と暮らしを支えるJA経営基盤の強化の3つのテーマを掲げそれぞれの重点課題解決に取り組みます。

近年の著しい猛暑による高温でも濃赤色に着色しやすいリンゴの新品種「錦秋」の試作を検討する他、高温に強い水稻の多収性品種「にじのきらめき」の生産を試みるなど新品種の導入を計画します。

また組織活動を通じて、農業振興やJA発展に功績のあつた3名3団体を組織活動功績者として表彰しました。三澤三夫さん、唐澤正人さん、二村賢二さん、童謡唱歌こだまの会、農事組合法人有明宮農組合、株式会社降旗物産に宮澤組合長が表彰状と記念品を贈り、これまでの功績を称えました。

第2期

55年目の発掘と褒賞 候補者募集

～安曇野の大地への愛と誇りをも～

JAあづみ創立60周年記念企画「55年目の発掘と褒賞」は創立55年を節目に当初3年間の実施予定でありましたが、多くの組合員の皆様より好評の声をいただき第2期として、さらに3年間継続し本年度が最後の実施となります。令和7年度に創立60周年を迎えるにあたり、ためめ研究による著しい成果と功績。また、安曇野の郷土の農業に挑戦する後継者の熱き想い。安曇野で農業を営む暮らしを始めた新たな担い手の夢と希望。この先駆的な取り組みなど幅広い世代層にスポットをあて、安曇野の今後の農業振興に繋げていくことを目的としています。

この褒賞を通じ、生産者をはじめ、消費者をはじめとした地域住民に「安曇野の農業」を支えている生産者への感謝の想いと、農業への関心をさらに高めてもらうため、以下の要項に基づき実施いたします。

▲JAあづみフォトコンテスト2024佳作「若い世代へ」

〈実施要項〉

1. 実施期間 令和5年度より3ヶ年
 2. 受付期間 **令和7年3月1日(土)～5月16日(金)**
 3. 選出対象者 (性別・年代問わず)
 - (1) 農業を営む者や地域の農業振興等に寄与し地域農業を牽引している者
 - (2) 科学的・学問的に分析しながら探究心をもって日夜研鑽している者
 - (3) 環境に配慮した有機栽培等を実践している者
 - (4) その他、安曇野の農業振興や農業の魅力の発信等に多大なる功績がある者
 4. 選出区分
 - (1) 「農業大賞(研究開発賞)」
肥料、種子、作型等の分野で研究や挑戦、改良等の著しい成果を上げた者やその成果で地域の農業を牽引している者
 - (2) 「後継者大賞」
後継者不足の中、農業の大切さを認識し、高い志をもって農業振興に取り組む若い世代の農業者で、数年後、地域の担い手として活躍が見込める者
 - (3) 「未来開拓賞」
Iターンなどで新規就農を始めた者
(※新規就農者…概ね就農5年未満の親元、UIターン、新規参入等)
- (1)～(3)の選出区分を原則とし、次の取組み内容も選考及び審査の評価対象とする。
- ・各種媒体等を活用し「安曇野の農業」の魅力を広く発信している取り組み
 - ・温暖化等の気象変動への対応技術の実践をしている取り組み

5. 選出方法

組合員、並びにJA職員による一人一名の選出方式を基本とし、選出にあたっては、以下の点に留意してください。

- (1) 組合員やその家族、一人ひとりを深く観察し、日本の食のために努力を重ねている農業者を選出してください。
- (2) 選出者の家族、友人、隣人などからの推薦(支持)を重視させていただきます。
- (3) 所定提出様式

各支所・出張所、地域営農センターの窓口にて用紙があります。また、JAあづみのHPからダウンロードできます。

6. 応募方法

各支所・出張所、地域営農センターの窓口へ直接提出していただくか、郵送の場合は下記までお送りください。

〒399-8211 長野県安曇野市堀金烏川 2650-1

JAあづみ営農経済事業部農業企画課

「55年目の発掘と褒賞」係 まで

7. 選考方法

組合長、外部審査員(数名)による選考委員会を構成し、選考委員長には外部審査員を委嘱したうえで、厳正な選考を行います。

8. 表彰

農家組合長研修会(各年6月開催)の席上において、選考委員長より表彰します。また、褒賞受賞者には、賞状並びに副賞を授与します。要件として、表彰に伴う経営発表を以て贈呈とします。なお、受賞者の推薦人にも記念品を贈呈します。

果実

四月に入り、果樹も花が咲く季節となつてまいりました。杉や檜の花粉は例年以上に飛散する予報ですが、皆様は大丈夫でしょうか?

『四月の作業』

●下草の管理

春になり雑草も発芽の季節になります。多年草や宿根草にはグリホサート系の除草剤、一年草には発芽抑制効果のある土壌処理剤が特に有効です。果樹の品目ごとに登録内容に注意し有効に活用して下さい。また、除草剤を使用しない場合でも、霜の被害を避けるために短めに刈り込むことをお勧めします。

●花芽の整理

花を楽しむ場合は別ですが、果樹は一個一個の果実を肥大させる為に開花量を制限するのが効果的です。

梨

鱗片脱落期に入ったら芽叩きを実施して下さい。芽数が多すぎる

場合は芽の切除を行っても良いですが、葉枚数も減ってしまうのでご注意ください。

りんご

セパレート期（花芽が開き蕾が一個ずつにわかれた頃）に腋芽（二年枝）の蕾を摘み取って下さい。その際、花叢内の生長点（これから枝になる突起物）を傷つけない様に注意して下さい。

桃やスモモ、梅など（核果類）

葉芽が発芽する前に摘蕾を行うのが効果的ですが、既に発芽してしまった場合は効果の時期（五月に生理落果が発生する品目は、その後）に摘果して下さい。

ブドウやキウイフルーツ、柿など

今年伸びている枝の途中から花や実が着きます。枝ごとに花の着く枝と着かない枝がありますので、判別がつくようになってから枝ごと整理して下さい。

尚、詳しい作業方法などは、各地域営農センター果樹指導員までお問い合わせ下さい。

（三郷地域営農センター主任 宮腰 政寛）

そ菜

ジューズ用トマト、スイートコーンの栽培について

ジューズ用トマト、スイートコーンの圃場準備、育苗管理が始まっています。4月中旬から5月上旬にかけて凍霜害が発生する可能性があるため、育苗中や定植後の管理には十分注意してください。

圃場準備（トマト、コーン共通）

圃場に入れるようになったら堆肥は早めに散布し、土となじませておきましょう。元肥散布後の耕起は、土が細かくなるようにしましょう。土目が粗いと発芽や根張りが悪くなります。

マルチは圃場に水分がある頃を見計らって張り、定植予定の1週間前には完成させて地温の確保に努めましょう。

ジューズ用トマトの仮植、育苗管理

本葉が2〜3枚になったら仮植しましょう。連結ポットは土を詰め、十分に灌水をした後、ビニール等を被せ地温を高めておきましょう。仮植後の管理は朝十分に灌水し、夕方乾くくらいの水管理として、苗が徒長しないように気を付けましょう。

本葉4〜5枚で定植となります。2〜3日前から苗を外気にならしめましょう。早い定植の方や、遅霜の被害にあっている方は、深植えやバオパオなどの被覆資材を利用し、霜対策を実施してください。

スイートコーンの播種

主な出荷用品種は、「ゴールドラッシュ」「フロンチャール」「キャンベラ」となっています。

大面積を栽培される方は播種時期をずらし、収穫労力に合わせ3〜4日で収穫出来る面積を1回の播種面積として、計画を立てましょう。

4月下旬〜7月中旬まで長期間にわたり播種が可能です。発芽適温は12℃〜18℃となっています。

早い時期の播種はトマトと同じように地温の確保、霜対策を心がけてください。発芽不良の原因としては、地温・土壌水分・覆土の厚み・虫害の影響が考えられます。播種後2週間で発芽が悪い場合は各地区指導員にご相談ください。

移植をされる方は、スイートコーンは直根のため、ポット等の底に根が着く前に植え、根土をしっかりとつけ植えましょう。（根を傷めると短幹で俵も大きくなりにくいいため）

お問い合わせは、各地域地区営農センター担当指導員へお願いします。

（堀金地域営農センター 小山 幸）

水稲

今月は、水稲作における重要な月となります。近年はハウス内の高温によるムレ苗の発生等が見受けられます。「苗半作」と言うくらい重要な作業になりますので、細心の注意を払って管理をしましょう。

①播種量

薄播きを心がけ、ガッチリした苗を育てましょう。

《目安となる播種量》

● 稚苗：種籾1ネット4kgを25箱に播く（乾籾で苗箱1枚に160g）

● 中苗：種籾1ネット4kgを40箱に播く（乾籾で苗箱1枚に100g）

● ポット苗：種籾1ネット4kgを100箱に播く（乾籾で苗箱1枚に40g）

※空箱等を利用し、機械の播種量を調整してから作業に入りましょう。覆土が厚く発芽が不揃いな事例も見受けられますので、覆土もしっかり調整をしましょう。

②箱土の10坪あたりの必要量

目安（中セキ培土・みのる培土等）

● 稚苗：4～5袋

● 中苗：6～7袋

● みのる（ポット）：みのる純正培土を4～5袋（ポットタイプ）

③種子消毒

● テクリードCフロアブルは浸種前に200倍で24時間浸漬または催芽時処理200倍液24時間浸漬

● エコホープD-Jは浸種前に200倍液で24時間浸漬または催芽時処理200倍液24時間浸漬

※エコホープD-Jは催芽時処理をすることにより、付着したエコホープ菌が増殖し効果が高まります。

④浸種

● 浸種の温度は10℃～13℃で管理し、積算温度で100℃を目安に十分浸種してください。

《重要》

浸種の温度が15℃を超えると「バカ苗病」の発生を助長します。

⑤育苗管理

● 温度管理は全般的に高温にならない管理をお願いします。日中の気温で発芽期は28～30℃ 発芽～1葉期は20～25℃ 1葉期以降は20℃程度の温度が管理の理想です。

《重要》

● 今年度ハウスの天井ビニールを新しく張り替えた場合、ハウス内の温度が上がりやすくなります。ハウスは早朝に開ける管理をしましょう。

● シルバーラフ・ハイマット等の被覆資材を使用して発芽させる場合、被覆資材除去のタイミングが遅れないようにしましょう。1葉展開前の低温は苗の伸びを悪くし、高温は苗を徒長させる原因となります。

● 太陽シートを使用する場合、天候により発芽期間に影響があります。天候不順による曇天が続く被覆期間が長引くような場合は、一度被覆を取り除き、土が乾かない程度に床土の温度を上げてから、再度被覆をして下さい。ハウス内が異常高温になった場合は太陽シートを使用している場合でも、ハウスを開ける管理をしましょう。

※お問い合わせは、各地域・地区営農センター担当指導員へお願いします。



（穂高地域営農センター 唐澤 久智）

セルリー春作苗床巡回 定植後の寒さ対策呼びかけ

JAあづみセルリー部会は春作苗床巡回を行いました。生産者や営農指導員ら15人が参加し、苗の生育状況の確認と栽培技術の情報を共有しました。

2月19日

圃場巡回は、栽培技術の向上と高品質で安定した出荷につなげることを目的に毎年行っています。巡回では、圃場の土壌状況や苗の色、徒長などを確認しました。現在、大きな病気や苗の不足はなく、全体的に順調に生育しています。巡回後の検討会では、「気温差が激しく管理が難しいが、概ね順調に生育している」とし、定植後の寒さ対策として、マルチの2重掛けなどを呼びかけました。



▲圃場で育苗状況を確認する部会員ら

相続セミナー開講 円滑な相続の実現のために

春作の育苗は、特に温度管理が重要です。部会員らは、最高気温と最低気温、強日射に留意して、温度管理を徹底して行っています。3月1日から順次定植が始まり5月に出荷開始を予定しています。

2月20日

金融共済事業部は、安曇野市の豊科公民館で「相続・遺言セミナー」を無料で開催し、組合員や地域住民ら約30人が参加しました。相続の基本的な仕組みや相続税の計算方法などを伝え、円滑な財産の継承を進めてもらうのが目的。JA長野県信連1級FP技能士の宮川リ子さんが「円滑な相続の実現のために」遺言を活用した相続」と題して講演を行いました。宮川さんは「円滑に遺産相続をするには、家族への連絡事は書きとめ、使わない金融機関の通帳は解約するなど、元気づうちに家族間で情報共有することが重要だ」と参加者に呼び掛けました。



▲相続や遺言について解説する宮川講師(中央)

三郷女性部能登半島へ義援金寄付 被災者へ復興支援

3月6日

JAあづみ三郷女性部は安曇野市三郷の農村環境改善センターで総会を開き部員ら16人が参加しました。総会内で能登半島災害の被災者に向けて義援金を寄付しました。募金活動は昨年11月中旬に三郷支所構内で行われた秋の収穫祭「リンゴフェア&農業まつり」の中で、女性部の活動としてご来場のお客様に喜んでいただくため、「豚汁の振舞い」を実施し、会場入り口にて募金箱を設置しました。能登半島の復興を支援するため、管内外の人たちから多くの義援金が寄せられました。また、その他の女性部活動の中でも、募金活動が実施されました。部員たちは「少しでもこの義援金が被災者の方たちの力になれば」と話しました。



▲義援金を届ける女性部員らと宮澤支所長(中央)

種もみ販売始まる 講習会で健苗のポイントを解説

3月11日

当JA管内で、水稻の種もみの販売が始まりました。種子更新を行い、品種名が確認できた種子で生産をしていることが、「JA長野県安心基準米」の必須条件。JA全体では、「コシヒカリ」や「風さやか」を中心に、16品種を約90ト配布しました。

3月11日

配布日には、育苗から手がける農家が予約注文した種もみを受け取りに各地域営農センターを訪れました。穂高地域営農センターは、3月中旬の2日間、「コシヒカリ10」と酒造好適米「美山錦」2.5トなどを農家に配布。JA職員は注文量の袋を車の荷台に積み込みました。

同地域営農センターは、種もみの配布に合わせて、有明出張所で水稻育苗講習会を開きました。農家や営農指導員、農業メーカーら49人が参加。古川指導員が、健苗作りのポイントや生育ステージに合わせた育苗の仕方、種子消毒の手順、細菌性病害などについて説明しました。「育苗初期の高温は徒長苗や病気の発生原因となるため、適正な育苗日数と温度管理が重要」と話しました。



▲注文量の種もみを運ぶJA職員

花き4部会合同総会開催 販売高が前年度を上回る結果に

3月12日

JAあづみ営農経済事業部は、安曇野市堀金で令和6年度花き4部会合同総会を開きました。総会では、菊・カーネーション・ストック・トルコギキョウ部会の生産者や全農長野、JA役職員ら25人が出席しました。令和6年度の花き販売額は近年続く異常気象に悩まされたものの、前年度の約2%増の1億1860万円となりました。主力品目のストックは前年対比23%増、カーネーションは前年対比6%増とともに前年を上回りました。ストックについては、高温の影響により全国的に開花が遅れ、流通量が減少したことで出荷開始から出荷終了まで高単価での販売となりました。カーネーションにおいては、新規市場への出荷や予約数量の増加、注文価格の値上げ等を行い、1本単価のアップや2番花の品質向上等により市場からの高評価に繋がりました。JA全農長野中信事業所の三澤謙一氏は「全国的にみても夏場の花への期待は非常に大きい。夏場の作業は大変だが、生産維持・拡大をお願いしたい」と話しました。



▲あいさつを述べる三澤次長

市と災害時連携協定結ぶ 市や地域住民の手助けに

3月13日

JAあづみは安曇野市役所で市と災害時連携協定の調印式を行い、「災害時の施設等の使用に関する協定」を締結しました。JAあづみが市と災害に対する協定を結ぶのは初めて。本所・豊科支所の建屋が昨年10月に完成したことをきっかけに、立地や施設面ともに、災害時に有効活用できることから本協定の締結に至りました。

立地面では、安曇野市の中心地に所在していることや、市庁舎にも近距離であり、施設面としては、太陽光等の発電設備や蓄電設備を備えているほか、各種会議室を構えています。災害時には、2階にある大会議室や中会議室等を市の活動拠点や、一時的な宿泊場所として災害時の施設確保が実現できます。

調印式には、安曇野市長や市職員、JAあづみ組合長、役職員ら8人が出席。太田寛市長は「締結により円滑に支援者の受け入れが可能になり、災害対策を強化することができる」と感謝の言葉を述べ、宮澤清組合長は「協同組合の地域に根差し、暮らしを守るという観点から、本協定は自治体との連携で、災害活動対策拠点としての一助になれる」と挨拶しました。今後は本所・豊科支所のほかにも、他の施設についても活用できるかと協議していく考えです。



▲協定書をもつ太田寛市長と宮澤清組合長

プロに教わる本格中華料理 人気の料理教室今年もはじまる

3月17日

JAあづみ営農経済事業部販売開発課は、安曇野スィース村ハイジの里「食育ルーム」で、第1回あづみのキッチン「本格!!中華料理教室」を開き、組合員ら20人が参加しました。人気中華料理店「四川乃華」を運営する(株)シセン代表取締役の山本経一代表を講師に、「五目春巻」や「海鮮塩味炒め」「中華丼」の計3品を作りました。

「あづみのキッチン」は、共働きや核家族化で子どもが料理を覚える機会が減る中、次世代を担う子どもに食と農の大切さを伝えるために行われています。今回は、4月19日(土)「あうちごはん」をテーマに開催します。詳細はP10をご覧ください。



▲参加者に調理のコツを伝える山本代表

第60回女性部通常総会開催 女性らしく活動展開

3月18日

JAあづみ女性部は安曇野市で第60回通常総会を開きました。各支部代議員や女性理事、JA役職員ら約70人が出席。令和6年度活動報告と7年度活動計画など4つの議案を審議し、承認しました。令和6年度は、「あぐりサポート事業」に協力し、次世代を担うことも大切に豆腐作り講習会を行ったほか、地域社会貢献活動として市などが主催の「信州安曇野ハーフマラソン」への参画など地域に寄り添った様々な活動内容を報告しました。また令和7年度は「あい」からはじまる「元気な地域」をみんなの力で「基本方針」としてSDGsにも取り組み、住みよい地域社会づくりのため部員一人一人に何ができるかを考え、仲間とともに活動することを確認しました。矢口美智子部長は「仲間とともに絆を深め、地域に根差した活動ができた。来年度も楽しく活動していきたい」と述べました。



▲抱負を述べる矢口部長

新部長に大倉健太郎さん(小倉支部) 第60回通常総会開催

3月19日

JAあづみ青壮年部は安曇野市で第60回通常総会を開き、各支部代議員や部員、JA役職員ら28人が出席。令和6年度活動報告や7年度活動計画、役員改選など4つの議案を審議、承認しました。役員改選では、大倉健太郎さん(小倉支部)を部長に選任。副部長には百瀬謙斗さん(温支部)を再任、帯刀洋亮さん(小倉支部)を選びました。令和6年度活動報告では部員自ら、安曇野農産物を東京都新宿でPR・販売した「あずさマルシェ」・「LUMINE AGRI-MARCHE」や、行政やJA常勤役員、室・事業部長との懇談会など地域・関係機関との繋がりを意識しながら活動したことを報告しました。7年度は「食」と「農」の魅力を次世代へと繋げる食農教育活動の展開など4つの基本方針に基づき、盟友の輪を広げ英知と行動力を結集し活動に取り組むことを確認しました。



▲新部長に就任した大倉健太郎さん(中央)

長野県JAバンク

優遇 プログラム

お客様のお取引状況等をポイント化し、
毎月末時点の合計ポイントに応じて、
翌月25日から翌々月24日までの1ヶ月間、
以下お取引が無料となるサービスです。



©よりぞう

提携ATM



での

入出金
手数料

※
が1ヶ月2回まで無料

JAバンクアプリ プラス・
個人JAネットバンク での

振込
手数料

※
が1ヶ月1回まで無料

※毎月25日～翌月24日までの1ヶ月間

得点対象／ポイント

正組合員
資格

2 ポイント

准組合員資格
または
正組合員の
同居家族

1 ポイント

給与振込

1 ポイント

年金振込

1 ポイント

JAカード
利用

1 ポイント

貸出金

1 ポイント

投資信託
残高
10万円以上

1 ポイント

通帳レス
(1口座以上)

1 ポイント

お客様の毎月末時点の合計ポイントに応じてステージを判定します。

合計ポイント

0～1 ポイント

2 ポイント以上

判定ステージ

ステージ1

ステージ2

ステージ2のお客様が優遇対象です

詳しくはお近くの
JAあづみ金融
窓口へ

長野県JAバンク

長野県JAバンクは県下JAと長野県信連の総称です

長野県JAバンク 優遇プログラム 検索





次世代を担う子どもたちに食と農の大切さを伝えるため、安曇野で作られた農作物を使った料理教室を開催します。ご家族・お友達をお誘いの上、ご参加ください。おひとりでの参加も大歓迎です。お申込み、お待ちしております。

★開催日程★ ※都合により日程が変更になる場合がございます。ご了承ください。

4/19(土) おうちごはん
(お弁当お助けメニュー)

4/26(土) 伝統食教室
(やしろうま)

5/10(土) おうちごはん
(紫外線対策メニュー)

募集人数 各教室 先着20名

開催場所 安曇野スイス村ハイジの里「食育ルーム」
(安曇野市豊科南穂高5566-1)

持ち物 エプロン・三角巾(バンダナ)・ハンカチ(タオル)・上履き

申込方法 F A Xまたはメールにてお申し込みください。

ご連絡いただいた方に必要書類をお送りいたします。

【あづみのキッチン事務局】 営農経済事業部販売開発課
TEL:(0263)72-2933 FAX:(0263)72-8551
e-mail : a-kitchen@azm.nn-ja.or.jp

※食物アレルギーのある方は、
あらかじめご連絡ください。

新規栽培者募集

市場から求められている

『つるナシいんげん』を作いませんか？

新規栽培者でも取り組みやすい品目です

→軽量で高収益、女性や定年帰農者の方々におすすめ

→収穫以外の作業労力が他の品目に比べて少ない

小面積でも一定の収益が見込める

→粗収益 およそ12万円/1aあたり

他の品目と組み合わせた栽培もおすすめ

種を播いてから65日程度で収穫ができる

→栽培地域・気象状況によって多少の違いがあります。

《まもなく播種時期です》5月上旬～7月下旬まで

※令和7年度より出荷統一品種がピテナ及びキセラネオに変わります。

詳しくはお近くの各地域営農センターへ
お問い合わせください

春の農繁期対応について

本年も農業機械課では、春の農繁期対応を実施します。この間は、土日・祝祭日も営業いたします。

また、期間中“歩行用2条田植機”“管理機”“20馬力のトラクター”のレンタルも行いますので、お問い合わせください。

(農業機械課 Tel73-6886)

●歩行用田植機4台所有 料金:半日(4h)13,000円(税別)

●管理機4台所有 料金:半日(4h)5,000円(税別)

●20馬力トラクター 全農所有県下2台

料金:1日27,500円(税別)

対応期間:5月1日(木)～5月24日(土)

JAあづみ無料職業紹介所 「合同面接会」開催のお知らせ

農業に関わる仕事を探している方(求職者)と働き手を探している組合員(求人者)を一堂に会して行う合同面接会を下記のとおり開催します。

日 時 令和7年4月20日(日)

午後1時30分～(受付午後1時～)

※事前に申し込みが必要となります。

場 所 堀金公民館 講堂

申込み・お問い合わせ 農業企画課 ☎(0263)72-2933

りんご農家で摘果作業を手伝うサポーターを募集します

期 日：5月7日（水）～5月30日（金）※土日を除く 午前8時30分～午後5時
 場 所：三郷・堀金地域のりんご園 ※作業日時は要相談
 対 象：自家用車等で指定場所へ移動できる方
 時 給：1,000円（労災保険加入あり、交通費の支給無し）
 申込期限：4月16日（水）まで
 お問い合わせ先：JA あづみ営農経済事業部農業企画課（TEL72-2933）
 ・応募者を対象に4月18日（金）にJA あづみ果実中央選果所にて説明会を実施します。

女性部主催

苗まつり開催のお知らせ

部員が育てたト
マトやナス、キュウ
リなどの野菜苗を
販売します。



とき

令和7年5月11日（日）

9時～10時ごろまで

※品物がなくなり次第終
了します。

ところ

安曇野スイス村

ハイジの里 駐車場

家庭菜園のお悩み相談

JA営農指導員が丁寧に
教えます

ご来場いただいた女性部員
先着100名様にエダマメの
苗をプレゼント！

買い物用段ボール
ご持参の上お気軽に
お立ち寄り下さい。

お問い合わせは、総務課
組織くみあい員センター女
性部事務局

（TEL 72-2930）まで

相談
無料



葬儀・法事 なんでも相談会



葬儀の疑問なんでもお気軽にご相談下さい
お客様の不安を一緒に解決いたします

日時 4月15日（火） 9時～15時

場所 JAあづみ 豊科支所 〒399-8283 長野県安曇野市豊科4270番地6

● ご相談特典

虹のホールオリジナル
エンディングノート
&
粗品プレゼント



● セレモニー
会員当日入会特典

粗品プレゼント
進呈



● ご自宅への訪問相談
承ります

ご連絡いただき
ご指定の日時に
お伺いいたします



JAあづみ 有明ホール
安曇野市穂高有明1723-1
TEL 0263-83-8345



JA虹のホールとよしな
安曇野市豊科886
TEL 0263-73-6845



JA虹のホールとよしな別館
安曇野市豊科886
TEL 0263-73-6845



JA虹のホールあずさがわ
松本市梓川4702-4
TEL 0263-78-1050

お問い合わせ・もしもの時は 0120-721-047

あつまる つながる
みんなのあした



ふれあい農園

冬の交流会開催 親子で地産地消を身近に感じて

JA あづみ青壮年部と女性部、コープながのは3月8日、安曇野市の堀金公民館の調理実習室で「ふれあい農園冬の交流会」を開きました。部員やコープながのの組合員家族ら約60人が参加。JAが畑を提供し青壮年部員や女性部員がコープの組合員家族と一緒に令和6年5月から月2回（隔週土曜日）農作業を始めました。苗の植え付けから収穫といった一連の作業を親子で体験でき、今年度はズッキーニ、ナス、ピーマンなど約10種類の農作物の収穫をしました。この日は6班（1班10人）に分かれて部員と組合員家族が協力して米粉のクレープを作りました。米粉・卵・砂糖・牛乳を混ぜたものが生地になり、この生地を熱したフライパンに流し入れ、焼き色がついたら破れないように返す作業を行いました。昼食には出来上がった米粉のクレープやマグロやサーモンを使った手巻き寿司、女性部員が作ったキノコ汁などを皆で食べたりするなどして親睦を深めました。また今年度の思い出や、来年はどんな作物を栽培したいかなどを班ごとに発表するワークショップを行いました。参加者からは「夏の交流会で行われた豚の丸焼きが特に印象に残っている。暑い中、草取りをしたり収穫をしたり大変なこともあったがおいしい野菜ができて良かった」と話しました。



▲米粉のクレープを作りました



▲出来上がったクレープを食べる親子

おいしい野菜を作ってみませんか

農業体験ができる「ふれあい農園」をJAあづみ組合員限定で募集します。

月2回（隔週土曜日）農作業をしながら、ミニトマトやジャガイモ、大根、白菜などの定番野菜を育てます。お子さんと一緒に作業をすることで、農業を学べて、収穫の喜びを実感できます。夏は収穫した野菜を使ってバーベキューを楽しみ、冬は来年度に作ってみたい野菜を話し合っ交流を深めています。

地元農畜産物を食べたり、事業を利用していただくことで、農と緑を守り、安全・安心な暮らしができる地域社会の実現を目指しています。是非「ふれあい農園」にご参加ください。

開催期間

令和7年5月10日（土）（隔週土曜日）

定員

10組

※先着順のため、定員になり次第締め切りとなります。定員になりましたらHPで告知いたします。

参加費

3,000円（年間）

申込方法

メールでお申込み下さい。

※氏名・住所・電話番号・参加の家族構成（例：大人2名、子供2名）をご記入の上、fureai@azm.nn-ja.or.jpまでお申し込み下さい。

申込者に、参加対象の有無をご通知します。

申込期間

令和7年4月25日（金）まで

お問い合わせ先

JAあづみ総務課ふれあい農園係

TEL：0263-72-2930（月～金 午前9時～午後5時）



▲野菜苗植え



▲収穫した野菜



▲夏の交流会



▲ふれあい農園は昨年、30周年を迎えました

あしたへのあんしん

デイサービス
あんしんの里

楡

まだまだ寒暖差が激しい時期ですが、楡の中では楽しい行事を行いながら、皆様にほっこりと過ごして頂いています。

バレンタインでチョコパフェ作りをしました。自分達で手作りをして好きな盛り付け、飾り付けで楽しみました。そのあと皆で美味しく食べました。

利用者様で100歳の誕生日を迎えた方がいらっしゃいました。文化箏演奏「あずみの乙女」のボランティアさんをお迎えして、素敵なお箏の演奏を聴かせていただいたり、職員から「高校三年生」と「青い山脈」の歌を届けました。また手作りのバースデーケーキに100歳の口ウソクを飾り、盛大なお祝いの会を開く事ができました。



デイサービス
あんしんの里
南穂高

3月に入り、桃の節句の日に合わせて折り紙を使ってお雛様飾りを作りました。男性の方もいましたが、最初は難しそうな様子でした。職員の説明を聞いて慣れてくるとお内裏様とお雛様を並べて「ここはどうやって折ったらいいの?」「上手に折れないよ」などと言いながらもとても良い仕上がりになりました。

そして、午後のレクリエーションの時間を利用して、昨年続き味噌づくりを行いました。前日に用意した大豆を皆さんとあんしん広場の方の協力で、棒を使って一生懸命叩いて潰しました。「どの位潰せばいいの」「結構大変だね」と言いながら秋に味噌開きをする時期を楽しみにしていました。



ホームヘルパー・デイサービス介護職員募集のお知らせ

ヘルパーやデイサービスで私たちと一緒に地域で活躍してみませんか。

J Aあづみの福祉活動は組合員や地域の方が、住み慣れた家や地域で安心して暮らし続けられるよう、日常生活のお手伝いをしています。

初任者研修・介護福祉士等の資格をお持ちの方、また資格のない方も大歓迎です。

働きながら資格取得ご希望の方は、条件により補助金制度もあります。

お問い合わせ先 総務開発事業部福祉課 【☎ 0263-72-2148】

年金相談室

年金の専門家（社会保険労務士または年金相談員）がわかりやすく相談に応じます。

夜間や週末も開催しております。お仕事帰りやお休みの日にもお気軽にお越し下さい。

日	時	場 所
令和 7 年 4 月 16 日(水)	17:00~19:00	梓川支所
19 日(土)	10:00~16:00	穂高支所
24 日(木)	9:00~15:00	堀金支所
5 月 15 日(木)	9:00~15:00	有明支所

赤堀料理学園
校長

食卓を彩る
旬のレシピ

芙蓉蟹



赤堀料理学園
校長
赤堀 博美

ポイント

卵は春が旬です。ふんわり仕上げるには強火で一気に炒めるのがポイントです。

材料(4人分)

かに缶.....200g
ゆでたけのこ.....60g
干しいたけ
(水で戻しておく).....4 枚
ネギ.....60g
塩.....適宜
酒.....小さじ 1
油.....大さじ 5
卵.....8 個
鶏がらスープ.....300ml
A 塩.....小さじ 1/3
しょうゆ.....小さじ 1/2
片栗粉.....大さじ 1/2
小ネギ(小口切り).....適宜

作り方

①かに缶はほぐす。ゆでたけのこ、干しいたけは2cm 長さの千切り、ネギは小口切りにする。
②フライパンを熱して油大さじ1 を加え、①をさっと炒めて塩少々と酒で味付けし、皿に4 等分にする。
③ボウルに卵を2 個ずつ割りほぐして塩少々を加え、冷めた②の1 人分を混ぜる。
④あんを作る。A を鍋に混ぜ合わせ、火にかけてとろみをつける。
⑤フライパンに油大さじ1 を強火で熱し、③を1 人分ずつ入れて軽くかき混ぜ、中が半熟の状態で形を整える。裏も返して焼く。
⑥⑤を皿に盛り付け、④のあんをかけ、小ネギを散らす。

CROSSWORD PUZZLE パズル

タテのカギ

- ② タイヤにつないでシュコシュコ
- ⑤ 柔道場に敷かれているもの
- ⑦ 新しいクラスで——紹介をした
- ⑧ ——は友を呼ぶ
- ⑨ 茶道では表千家、裏千家など
- ⑪ 真新しい——を着て入社式に臨んだ
- ⑫ 漢字で書くと枸橘、枳殻。春に白い花を咲かせます
- ⑭ 海のパイナップルと呼ばれる海産物
- ⑮ 肥料の三要素は窒素、——酸、カリウム
- ⑯ パソコンの入力装置のひとつ
- ⑰ 4月のこと。——・フル

ヨコのカギ

- ① 富山湾でとれるものが有名な春の味覚。青く光ります
- ② 茶わんのセットや重箱を数えるときに使う言葉
- ③ 手品、マジックともいいます
- ④ 来週の火曜日——にもう一度来てください
- ⑥ 祝い事につきものの魚
- ⑨ 麻雀であがる前にかけることも
- ⑩ これが終わると新学期。入学式もあります
- ⑪ インクを付けて押します
- ⑬ テニスの試合で——の応酬が続いた
- ⑭ 鬼さんこちら、手の鳴る——へ
- ⑯ よく×(バツ)と対比されます

Q. 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



(JA 広報通信より引用)

応募ハガキの記入方法

(皆様の声をお寄せ下さい)

85 399-8283 安曇野市豊科 四二七〇一六
JA あづみ総務課
マイレ編集委員会

① クイズの答え
② 郵便番号・住所
氏名・年齢・職業
電話番号
③ JA・広報誌への
ご意見、日頃の
出来事など

応募締切
4月22日(火)必着

正解の中から抽選で3 名の方に、JA まごころ商品券(1,000円分)をプレゼントします。
(毎月20 日頃発送)

A.3 月号の答え



解答

A B C D
ウ ク イ ス

応募総数 45 通

当選者 松本市 大澤さん
安曇野市 藤澤さん
安曇野市 大谷さん



JAあづみ管内で農業を営む作り人に密着!!

Uターン就農4年目 今井 貫至さん 安曇野でリンゴ農家としての誇り、



リンゴ農家の今井貫至さんは、松本市梓川地域で父から継いだ200坪の圃場で6品種を栽培しています。昨秋には、県主催の第57回うまいくだものコンクール「シナノスイート」部門で、農林水産省農産局長賞を受賞しました。

就農前は会社員で佐久市に在住。就農するきっかけは、今井さんの父が体調を崩したことでした。兄と話して、「自分が継ぐ」と決め、退職後にUターン就農。今井さんは、当時の心境について「祖父と父の思いを継ぎ、農地を守りたいという思いが強かったから不安はなかった」と当時を振り返ります。

現在は、母と兄の妻の3人で日々作業に励んでいます。なかでも、摘果作業は根気のいる作業で、果てしない量に辛さを感じることも。しかし、個人で取引しているお客さんに美味しいと喜ばれることがやりがいになって「味が一番の自慢」だそうです。

今後は、「リンゴ農家をやっていて良かったと思える産地にしたい」と笑顔で話してくださいました。1983、84年に「梓わい化栽培組合」が受賞に輝いた「日本農業賞」と「天皇杯」をもう一度受賞したいと強い意気込みを感じました。

今月の星占い



牡羊座 (3/21~4/19)

前へと進む勢いがあります。答えを出しかねていたことにもひらめきがありそう。友人や知人との交流を大切に



牡牛座 (4/20~5/20)

運勢は緩やかに上昇。「誕生日までに〇〇する」という目標を立てると開運へ。1人で考え込まず人と話して



双子座 (5/21~6/21)

人との交流に喜びがあります。会合、会食にはできるだけ出席を。困っていると手を貸してくれる人も現れそう



蟹座 (6/22~7/22)

やるべきことが多くプレッシャーを感じがちですが、乗り切れる強さがあります。後半、状況に好変化の兆し



獅子座 (7/23~8/22)

非常に勢いがあり波に乘れます。良い結果を出せて周囲からの称賛も得られそう。ただ、偉そうな態度は控えて



乙女座 (8/23~9/22)

順調ではありますが自分の思う方向と少し違いジレンマが生じがち。丁寧に向き合い、軌道修正していきましょう



天秤座 (9/23~10/23)

運勢は吉凶混合。活発ですが手に負えないこともありそう。状況を整理して取捨選択を。欲張らないのが正解



蠍座 (10/24~11/22)

安定運ですが、後半に乱れが見えています。自分にとって大切なものを再確認。大事なものを優先しましょう



射手座 (11/23~12/21)

好調運に恵まれ問題を解決していく力があります。ほぼ良ければ、そちらに進みましょう。おおらかさも大事です



山羊座 (12/22~1/19)

荒れ模様の運氣。全面対決の兆しが見えています。ただ、そのことをきっかけに良い方向へ。「七転び八起き」です



水瓶座 (1/20~2/18)

良好なスタートですが、運勢は下降ラインを描いています。人を当てにせず優先順位を考え、急ぐことは前倒して



魚座 (2/19~3/20)

順調運です。人との和を図りながらサポート役に徹した方が実りの多いとき。小旅行の予定を立てて。お花見が吉

理事会報告

〈3月31日開催〉

- 令和6年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書の提供について 他

スクラム

3月25日現在

- 直売所「安曇野スイス村ハイジの里」登録会員 / 727

みんなの声



花粉症のつらい時期となりマ

広報誌、毎月楽しみにしています。3月となり農作業の準備の時期となりました。腰痛が心配です。
(安曇野市 原田さん)

毎月、営農メモの果実とそ菜を楽しみにしています。メモの指導を守り楽しみながら収穫目指して頑張っています。
(安曇野市 堀金さん)

(松本市 宮下さん)

寒さの厳しい冬でした。少しづつ春を感じるこの頃。福寿草・クロッカスが咲き、温かい気持ちにさせてもらっています。

今年の冬は雪かきせず終わるのかと思っていたら、雪が降りましたね。
(安曇野市 堀井さん)

スクが手放せない日々です。
(安曇野市 鳥羽さん)

編集後記

桜の季節がやってきました。暖かい陽気が好きなので春の季節がきて幸せです。

この春で環境が変わる方もいらっしゃると思います。私も当時、緊張したり不安になった反面、楽しみでわくわくしたり、色んな感情だったなあと思います。皆さんにとって素敵な春になりますように。

(Y・H)



～創立60周年記念企画～

第46回

さくら祭り

恒例の「さくら祭り」は、組合員や地域の皆様に支えられ、今年で46回目を迎えます。

本年は会場を堀金烏川の総合事業基地内に集約し、金、土曜日にて開催させていただきます。皆様のご期待に添うようなお買得商品や、幅広い年齢層に楽しんでいただけるイベントを各種ご用意し皆様のお越しを心よりお待ちしております。

なお、展示品目につきましては、4月10日（木）の新聞折込みチラシを御覧ください。

と き 令和7年4月11日（金）9:00～16:00

12日（土）9:00～15:00

※みどりの店8:30～18:30

ところ 安曇野市堀金烏川 総合事業基地構内

JAファームみどりの店・JAオートパル・ファミリーマートJAあづみ烏川店
【イベント広場】資材配送センター前

◇イベント

- JA広島ゆたか「柑橘類 つめ放題」（12日／9:00～1袋500円）

※柑橘がなくなり次第終了とさせていただきますので予めご了承ください。

- 楽しい家庭菜園教室（夏野菜の栽培管理）（12日／9:30～）

先着30名様にポット花苗をプレゼント！イベント広場テント前で9:20より
花苗交換券を配布致します。配布は、菜園教室終了後となります。

JA営農指導員が野菜
作りのポイントを分か
りやすくご説明します。
お気軽にご参加下さい。

- 安曇野キッズダンス（12日／11:00～）
- 安曇野産米「おにぎり」振る舞い（12日／11:00～ 限定250個）（松本大学松商短期大学生協力）
- JA あづみ女性部シャベラズ26 スコップ三味線演奏（12日／13:30～）
- JA あづみ女性部フードドライブ（12日終日受付中）
- 美味しいがいっぱい！キッチンカーフェス（両日）
- JA あづみクイズラリー（抽選で国産農畜産物が当たる！）（両日）

会場内の3箇所を回りクイズに挑戦！

クイズの解答と住所・氏名・電話番号を記入した応募用紙を、応募箱に投票して下さい。

応募箱設置場所は、イベント広場テント前となります。

※クイズ正解者の中から抽選で美味しい国産農畜産物をプレゼント致します。

【応募は一人1回限りでお願い致します】

※イベント期間中は、SNS (Instagram・X) や広報誌「Smile」作成等のため、写真撮影をさせていただきますのでご了承ください。
期間中の緊急連絡先: そ菜特産流通センター (Tel: 0263-72-6091)

あづみ農業協同組合

- スマイル/No.708 2025年4月1日発行
- 発行人/宮澤 清
- 編集/スマイル編集委員会 編集事務局/総務開発事業部総務課
〒399-8283 長野県安曇野市豊科 4270-6
- http://www.ja-azumi.iijan.or.jp/ ●印刷/有限会社安曇印刷



JAあづみHP

＼SNS で旬な情報を投稿しています／



MATSUMOTO
Yamagata F.C.

JAあづみは松本山雅F.C.を応援しています